

令和2年度学校便り 校訓くなかよく かしこく たくましく

令和2年12月発行

# 羽ばたけ！羽島っ子 12月号

いちき串木野市立羽島小学校

公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse-blog.jp/hashimasyo>

Present(プレゼント) and Gift(ギフト)

校長 西村 喜一

全世界が新型コロナウイルス感染症に翻弄された今年。オリンピックや国体など大きな行事が渾並み延期となり、明るい話題の少ない1年でしたが、たくさんの人々の懸命に努力する姿に、人間の力強さを感じました。しかし、そんな人々の努力を嘲笑うかのように、日に日に感染者は増加傾向に。海外では、変異型のウイルスが確認されており、新たな脅威が心配されています。早期終息を祈るばかりです。

そんな中ですが、この年末年始は、子供たちにとって楽しいイベントが目白押しの時期です。特にプレゼントを貰える例のイベントは、待ちに待っていることだと思います。先日、ある国の子供の「新型コロナでプレゼントが届かないのか？」という心配に対して、その国のリーダーが「大丈夫だよ。サンタは外出許可書をもっているからね。」と返事をしたと報道されました。心温まるエピソードです。

さて、そのプレゼントですが、私はすでにたくさんのプレゼントを貰いました。それは、2学期の子供たちの姿です。運動会での懸命な走りやパワー全開での応援。特に全校表現エイサーでは、感動というプレゼントをもらいました。他にも、自分の命を守るために避難訓練に真剣に取り組んだ姿。読書月間での様々な読書活動に



取り組んだ姿。学習発表会でみんなで力を合わせてやり切った姿。持久走大会で最後まで全力を出し切った姿。そして、人権旬間での「よいこと見つけ」に熱心に取り組んだ姿。どれも素敵なプレゼントでした。また最近では、一輪車や竹馬に一生懸命取り組む姿もあります。これは、先日の職員会議で「来年度の学校経営では、一輪車と竹馬に力を入れていきたい。」と話をしたところ、先生方がすぐに子供たちに呼びかけて見られるようになつた姿です。とてもうれしいプレゼントです。

たくさんの成長とたくさんの笑顔が溢れた2学期の様子については、終業式でスライドショーを見ながら、みんなで振り返りました。

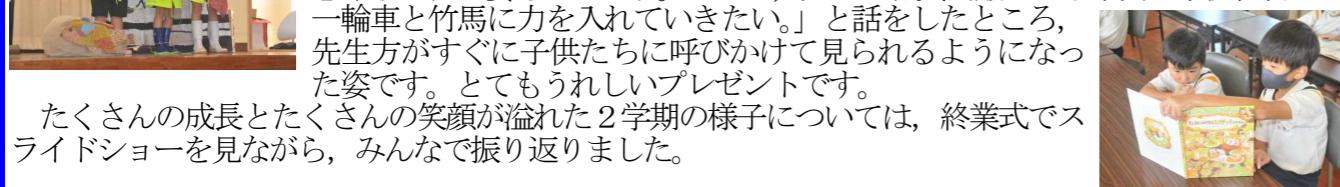
ところで、『プレゼント』には、他にも意味があります。それは、『現在』という意味です。『現在』つまり今という時間は、みんなに天から平等に与えられた『プレゼント』なのです。『プレゼント』という言葉が、さらに素敵な言葉に思えてきませんか。今年は、コロナ禍でみんなの大切な『プレゼント』が脅かされました。それでも2学期の学習や行事が、保護者や地域の皆様の御協力のおかげでほとんど実施できることは、たいへん有難いことでした。

『プレゼント』と同じ様に贈り物という意味がある英語に『ギフト』があります。この『ギフト』にも、もう一つの意味があります。それは『才能』です。誰にでも現在という時間が平等にプレゼントされているのと同じに、人にはそれぞれ『ギフト』が必ず贈られていると思います。ただ、この『ギフト』は、全員が同じではなく十人十色です。いつもは冴えない感じに描かれているあの有名なび太くんにも、あやとりや射的の才能があります。もっとすごい彼の『ギフト』は、みんなが大ピンチの時の強烈な正義感です。

ギフトの中には、全員が自分の力で手に入れるができるギフトもあります。それは『努力』というギフトです。ただそれは、一人一人の心構えで、大きくなったり小さいままだたりします。科学者などの研究者、オリンピアンやプロスポーツ選手等の一流と呼ばれるアスリートなどは、1つのことに対して、毎日ひたむきに努力をしている人たちです。もちろん、今コロナと懸命に戦っている医療関係者のみなさんも最大限の努力をしてくださっています。この『努力』というギフトを身に付けた人たちは、きっと自分の夢をかなえられる人たちなのかもしれません。

さあ、もうすぐお正月を迎えます。お正月は、一年の始まりというこれ以上ない節目です。この節目に、子供たちには、ぜひ「一年の計」を立ててほしいと思っています。みんなに平等に与えられたプレゼント（現在）を大切にしながら、自分のギフト（才能）を開花させるために、ぜひ努力するギフト（才能）を身に付け、いろいろなことにチャレンジできる“令和3年の目標”を考えてほしいです。

保護者並びに地域の皆様、本年も大変お世話になりました。今年よりもっと明るい話題が増えることを祈りつつ、来年もよろしくお願ひいたします。どうぞ、よいお年をお迎えください。



## 2学期学校評価の結果より

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。保護者アンケート・児童アンケートから、学校として今後の取組の方向性が見えてきました。アンケートの主な結果は以下の通りです。

### ○2学期保護者アンケートより（全学年）

項目	達成率	1学期	増減
1 子供は楽しく学校に登校していますか。	86.7	87.5	-1.1
2 子供は学校での学習がよく分かり、学力が向上していますか。	82.7	74.0	+8.7
3 子供は家庭学習を決められた時間、毎日していますか。	81.1	75.0	+6.1
4 子供は進んで読書に励んでいますか。	70.9	69.5	+1.4
5 子供はあいさつがしっかりできていますか。	86.7	88.5	-1.8
6 子供は毎食後の歯みがき等が習慣化されていますか。	76.0	78.5	-2.5
7 家庭では毎月1回配布されるエチケットチェック表を見て、子供に声かけを行っていますか。	78.1	84.0	-5.9
8 家庭では、平日10時までには寝かせていますか。	80.1	82.0	-1.9
9 家庭では平日ノーゲームに取り組みましたか。	75.5	77.0	-1.5
平均	82.4	83.2	-0.8

### ○2学期児童アンケートより（全学年）

項目	達成率	1学期	増減
1 毎日楽しく学校に通えた。	88.7	88.8	-0.1
2 学校の勉強がよく分かり、できるようになった。	82.4	80.7	+1.7
3 家庭学習が計画的にしっかりできた。	85.4	82.8	+2.6
4 毎日の授業で、たくさん発表したり話し合ったりできた。	78.4	79.8	-1.4
5 多くの本を読むことができた。	78.3	83.7	-5.4
6 しっかりあいさつできた。	91.6	93.1	-1.5
7 食後の歯磨きがしっかりできた。	90.6	90.7	-0.1
8 エチケットチェックで2週続けて同じことを忘れなかった。	78.8	86.2	-7.4
9 平日は10時（低学年は9時30分）までには寝ていた。	77.4	80.6	-3.2
10 平日はノーゲームに取り組むことができた。	80.6	84.0	-3.4
平均	86.2	87.3	-1.1

- ・ 学力や家庭学習の習慣化が向上している。
- ・ 家庭学習強調週間の記録からも10時までの就寝ができず、睡眠不足となっている児童が見受けられる。平日の早寝（10時就寝）については家庭による差が見られた。平日のテレビ視聴や携帯端末を使用する時間が長い児童ほど就寝時刻が遅い傾向が分かる。家庭と連絡しながら早寝をし、睡眠時間をしっかり取らせる必要がある。
- ・ 読書の項目は昨年度、1学期に引き続き低い項目である。家読については具体的な取組を計画する必要がある。図書室での本の貸し出しが影響することから、子供たちが読みたい本を整備する必要がある。

## がんばったと持久走大会

12月1日、持久走大会が行われました。保護者や地域の方々のたくさんの声援の中、子供たちは海の子マラソンでの練習の成果を発揮すべく、全力で走りました。その中で3年生黒木悠依さん、5年生武田星莉さんは大会新記録の快走でした。



## 地域の方々の協力

地域の方々にご協力をいただきながら、様々な体験活動にチャレンジすることができました。また、門松も作っていただきました。



## 観光ガイドをがんばっています。

5年生の時から留学生記念館の観光ガイドとしてがんばっている6年生の5名に対し、その取組と功績をいちき串木野市より表彰していただきました。ふるさと羽島の事について調べ、歴史について観光される方々に堂々と伝えている6年生。とても立派です。

